



ハイパーSPの 硬化特性

舗装の剥離や轍掘れを防ぐ



ハイパーSPは時間の経過とともに硬化反応が進み、塗布後の状態が液体(Aステージ)→半硬化(Bステージ)→硬化(Cステージ)へと変化します。

また、塗布後の養生温度が高いほど硬化反応が促進され、A・B・Cステージまでの進行時間が短くなります。

■硬化反応ステージ(A・B・C)と養生時間の関係

